

植物遺伝資源探索導入調査報告書

通卷第24卷

平成19(2007)年度

平成20年11月

独立行政法人 農業生物資源研究所編

編集

ジーンバンク

ダンカン・ヴォーン

友岡 憲彦

奥泉 久人

西川 智太郎

福井 邦明

小川 裕子 (編集事務)

Edited by

Duncan A. VAUGHAN

Norihiko TOMOOKA

Hisato OKUIZUMI,

Tomotaro NISHIKAWA,

Kuniaki FUKUI and

Yuko OGAWA (assistant editor)

Genebank, NIAS

まえがき

在来品種は長きにわたり栽培され、各地の文化や風土に適応しています。日本における在来品種保全の担い手もちろん農家ですが、この地域毎の「色」をもった在来品種の多くは、高齢者によって維持されています。しかし、ひとたび後継者がいなくなれば、すぐにでも絶えてしまう運命を持つ、きわめて不安定な状態にあります。農業生物資源ジーンバンク事業でもこれら遺伝資源の収集・受入を積極的に行っていますが、地域農業を活性化するためにも、それぞれの地域社会においてこれら在来品種の発掘・活用が行われることを、願ってやみません。

遺伝資源を取り巻く国際的状況ですが、平成5年に「生物多様性に関する条約」が発効して以降、遺伝資源はその原産国が主権的権利を有しています。現在、遺伝資源の海外探索には二国間での合意が必要で、遺伝資源の持ち出しや利用に厳しい制限を課す国もあります。一方、FAOでは「食料農業植物遺伝資源に関する国際条約」が平成16年6月に発効（わが国は未加盟）し、植物遺伝資源のうちイネなど35作物29牧草種のアクセスとその利用から得られる利益配分について定め、食料農業植物遺伝資源の利用と権利保護の枠組み作りが進められています。ジーンバンク事業では、このような最近の国際情勢に十分配慮しながら積極的に国際協力を進め、遺伝資源の収集・保存・特性評価・利用の促進に努力しています。

また、国内でも、第3期科学技術基本計画において生物遺伝資源を知的基盤として重点整備すべき事項であるとされていますが、量的観点のみならず、利用者ニーズへの対応や利用頻度といった質的観点の重視がうたわれており、さらに利用者を意識したシステムの進歩が求められています。現在、ジーンバンク事業は国内の生物遺伝資源整備に大きな役割を担っていますが、さらなる事業の高度化を目指しています。

本報告書には、平成19年度ジーンバンク事業の植物遺伝資源部門における探索・収集及び関連研究として、国内を8件、共同調査等を含め海外を6件収載しました。また関連情報として、岩手県及び沖縄県における調査報告も合載しました。今後、遺伝資源の探索・収集は、特に海外においては必ずしも容易ではないかも知れないが、関係各位の意見、助言を頂き課題公募も含め計画的に国内、海外遺伝資源の探索・調査を実施する予定であり、更なる御協力をお願い申し上げます。

本報告書はジーンバンク事業による探索収集調査の報告を第一義としていますが、植物遺伝資源に関連した科学的な現地調査情報を集積することは事業の発展のためにも重要と考え、他予算による現地研究等の報告も適宜掲載する方針です。遺伝資源に関する貴重な情報をお寄せいただければ幸甚です。また本報告書は印刷物だけでなく、当ジーンバンクのホームページ (<http://www.gene.affrc.go.jp/>) からダウンロード可能となっていますので、是非御活用ください。

最後に、私たちの活動に指導と支援をしてくださった国内外の方々に心から感謝申し上げます。とりわけ貴重な遺伝資源をさまざまな情報とともに分譲してくださった皆様に深謝いたします。

平成20年6月
農業生物資源研究所
ジーンバンク長
河瀬 眞琴

植物遺伝資源探索導入調査報告書（平成 19 年度）

目次

まえがき

河瀬 眞琴

I. 国内探索収集調査報告

1. 静岡県伊豆半島におけるツルマメの探索・収集 1
山田 哲也・羽鹿 牧太・松永 亮一・高橋 浩司
2. 山形, 鳥取, 兵庫, 京都, 佐賀, 福岡, 大分, 長野県におけるマメ科植物遺伝資源の
多様性保全 2007 年 9
友岡 憲彦・加賀 秋人・伊勢村 武久・黒田 洋輔・Asta Taman・松島 憲一・
根本 和洋・Duncan A. VAUGHAN
3. 滋賀県における雑穀・マメ類の探索収集, 2007 年度 21
奥泉 久人・片山 寿人・西川 智太郎・河瀬 眞琴
4. 岩手県北東部の久慈地域における作物在来種の調査と収集 33
小館 琢磨・田中 大介
5. 四国西部地域におけるサトウキビ野生種の探索収集 41
松岡 誠・境垣内 岳雄・平原 徳明
6. 沖縄本島地域におけるエリアンサス属植物 (*Erianthus* spp.) の探索と収集 47
伊禮 信・福原 誠司・寺島 義文・境垣内 岳雄・松岡 誠・杉本 明
7. 富山県・石川県におけるバラ科果樹遺伝資源の探索・収集 55
池谷 祐幸・間瀬 誠子・佐藤 義彦
8. 長崎県対馬地域および長崎市周辺地域におけるカンキツ遺伝資源の調査 63
根角 博久・谷本 恵美子・今井 篤・太田 智
9. 富山県立山におけるブルーベリー近縁種マルバウスゴの探索・収集 71
伊藤 祐司・菅原 保英
10. 北海道根室市におけるブルーベリー近縁種ツルコケモモ及びクロマメノキの探索・収集
. 79
伊藤 祐司・菅原 保英

II. 海外探索収集及び共同調査報告

1. ブータン王国におけるマメ類および雑穀類の植物遺伝資源多様性の保全2007年
..... 87

友岡 憲彦・奥泉 久人・Asta TAMANG・Ugyen PHUNTSHO・
加賀 秋人・西川 智太郎・Duncan A. VAUGHAN

2. インド・タミルナドゥ州におけるマメ科植物遺伝資源多様性の保全2008年..... 113

友岡 憲彦・Natesan SENTHIL・Muthaiyan PANDIYAN・
Nanappan RAMAMOORTHY・加賀 秋人・Duncan A. VAUGHAN

3. インド, タミル・ナドゥ州における雑穀類と豆類探索収集の事前調査, 2007年
..... 127

福井 邦明・河瀬 眞琴・N. Senthil

4. 大韓民国におけるカンキツ類遺伝資源の共同調査 139

今井 篤・根角 博久・谷本 恵美子・Moon Young EEL・
Lee Dong Hun・Kim Kwang SIK

5. 中国新疆ウイグル自治区における果樹遺伝資源の共同調査プロジェクト (2007年)
..... 147

佐藤 義彦・山口 正己・叢 花・土師 岳・王 柏柯・潘 儼・王 宏飛・
間瀬 誠子・上田 恵理子・津國 達朗・山本 俊哉・廬 春生・白田 和人

6. ラオスにおける野菜遺伝資源の共同探索, 2007年 161

坂田 好輝・加藤 謙司・齊藤 猛雄・田中 克典・Chantanom DEUANHAKSA

III. 海外植物遺伝資源探索収集及び共同調査チームの派遣実績 185

IV. 国内植物遺伝資源探索収集チームの派遣実績 197

Annual Report on Exploration and Introduction of Plant Genetic Resources in FY2007

Contents

Preface

Makoto Kawase

I. Exploration and Field Research in Japan

- 1.Exploration and Collection of *Glycine soja* in Izu Peninsula, Shizuoka Prefecture
..... 1
Tetsuya YAMADA, Makita HAJIKA, Ryoichi MATSUNAGA and Koji TAKAHASHI
- 2.Collection and Conservation of Leguminous Crops and Their Wild Relatives in Japan, 2007
..... 9
Norihiko TOMOOKA, Akito KAGA, Takehisa ISEMURA, Yosuke KURODA,
Asta TAMAN , Ken-ichi MATSUSHIMA, Kazuhiro NEMOTO and Duncan A. VAUGHAN
- 3.Exploration of Traditional Millets and Leguminous Crops in Shiga Prefecture, JFY 2007
..... 21
Hisato OKUIZUMI, Hisato KATAYAMA, Tomotaro NISHIKAWA
and Makoto KAWASE
- 4.Exploration for Crop Landraces in Kuji Region of Iwate Prefecture 33
Takuma KODATE , Daisuke TANAKA
- 5.Exploration and Collection of Sugarcane Wild Species (*Saccharum spontaneum*)
in Western Shikoku 41
Makoto MATSUOKA , Takeo SAKAIGAICHI and Noriaki HIRAHARA
- 6.Exploration and Collection of Sugarcane Wild Species (*Erianthus* spp.) in Okinawa Island
..... 47
Shin IREI, Seiji FUKUHARA, Yoshifumi TERAJIMA, Takeo SAKAIGAICHI,
Makoto MATSUOKA and Akira SUGIMOTO
- 7.Exploration and Collection of Rosaceous Fruit Tree Genetic Resources in Toyama and
Ishikawa Prefectures 55
Hiroyuki IKETANI, Nobuko MASE and Yoshihiko SATO
- 8.Exploration on Citrus Genetic Resources in Tsushima Islands and Around Nagasaki City Area
..... 63
Hirohisa NESUMI , Emiko TANIMOTO , Atsushi IMAI and Satoshi OHTA

9.Exploration and Collection of Marubausugo (<i>Vaccinium shikokianum</i> Nakai) in Tateyama Mountain Range in Toyama Prefecture	73
Yuji ITO and Yasuhide SUGAWARA	
10. Exploration and Collection of Tsurukokemomo (<i>Vaccinium oxycoccus</i> L.) and Kuromamenoki (<i>Vaccinium uliginosum</i> L.) in Nemuro City in Hokkaido	79
Yuji ITO and Yasuhide SUGAWARA	
II. Exploration and Field Research in Foreign Countries	
1.Collection and Conservation of Crops and Their Wild Relatives in Bhutan, 2007	87
Norihiko TOMOOKA, Hisato OKUIZUMI, Asta TAMANG, Ugyen PHUNTSHO, Akito KAGA, Tomotaro NISHIKAWA and Duncan A. VAUGHAM	
2.Collection and Conservation of Leguminous Crops and Their Wild Relatives in Tamil Nadu, India, 2008	113
Norihiko TOMOOKA, Natesan SENTHIL, Muthaiyan PANDIYAN, Nanappan RAMAMOORTHY, Akito KAGA and Duncan A. VAUGHAN	
3.Preliminary Survey of Small Millets and Pulses Genetic Resources in Tamil Nadu State of India in 2007	127
Kuniaki FUKUI , Makoto KAWASE and N. Senthil	
4.Collaborative Exploration of Citrus Genetic Resources In South Korea	139
Atsushi IMAI, Hirohisa NESUMI, Emiko TANIMOTO, Moon YOUNG EEL, Lee DONG HUN and Kim KWANG SIK	
5. Collaborative Research Project on Conservation of Fruit Tree Genetic Resources in Xinjiang Uygur Autonomous District of China (2007)	147
Yoshihiko SATO, Masami YAMAGUCHI, Hua CONG, Takashi HAJI, Bai Ke WANG, Yan PAN, Hong Fei WANG, Nobuko MASE, Eriko UEDA, Tatsuro TSUKUNI, Toshiya YAMAMOTO, Chun Sheng LU and Kazuto SHIRATA	
6. Collaborative Exploration of Vegetables Genetic Resources in Laos, 2007	161
Yoshiteru SAKATA, Kenji KATO, Takeo SAITO, Katsunori TANAKA and Chantanom DEUANHAKSA	
III. PGR missions dispatched abroad by the Genebank Project since 1975	187
IV. Explorations organized in Japan by the Genebank Project since 1986	199

I. 国内探索収集調査報告
Exploration and Field Research in Japan

II. 海外探索収集及び共同調査報告
Exploration and Field Research in Foreign Countries

植物遺伝資源探索導入調査報告書

通巻第 24 号

刊行 独立行政法人 農業生物資源研究所
〒 305-8602 茨城県つくば市観音台 2-1-2
電話 029-838-7458

Published by the National Institute of Agrobiological Sciences
Kannondai 2-1-2, Tsukuba, Ibaraki 305-8602
Japan

平成 20 年 11 月印刷
Printed in Nov., 2008

印刷 朝日印刷株式会社つくば支社
〒 305-0046 つくば市東 2-11-15

Annual Report on Exploration and Introduction of
Plant Genetic Resources

Vol. 24

November 2008

National Institute of Agrobiological Sciences